

ドラマ

連続ドラマW レディ・ジョーカー

2013年3月スタート予定(全7話) [第1話無料放送]
毎週日曜夜10:00

WOWOW
プライム

要求は20億。人質は350万キロリットルのビールだ。金が支払われない場合、人質は死ぬ。
高村薫の大ヒット小説をドラマ化した社会派サスペンス!



1985年の「グリコ・森永事件」から着想を得たと言われる、高村薫の同名小説が待望のドラマ化。原作は単行本と文庫を合わせた累計発行部数が100万部を越えるという大ヒット作で、ビール会社社長の誘拐に端を発し、大企業の舞台裏や社会問題などに切り込んだ社会派サスペンスだ。

犯行グループを追う合田刑事を演じるのは上川隆也。企業のトップとして事件に直面するビール会社社長を柴田恭兵が演じる。また、監督・脚本など制作スタッフには、2010年に放送され好評を博した「連続ドラマW マークスの山」のメンバーが集結し、高村薫ワールドに再び挑む。社会的強者と弱者、それぞれが抱える問題を全7話にわたり丁寧に描いていく。2012年11月には映画『黄金を抱いて翔べ』も公開されるなど高村薫作品に、今注目が集まっている。

<ストーリー>

業界のトップメーカー・日之出ビールの城山社長が誘拐された。刑事の合田らが捜査に当たるが、程なくして城山は解放。その裏で犯行グループは、350万キロリットルのビールへの異物混入をにおわせ、城山に20億円を要求する。

犯行グループの物井たちによる計画が動き出したのは2年前。小さな薬局の店主・物井、刑事の半田、障がいのある娘がいるトラック運転手・布川、旋盤工のヨウちゃん、信用金庫職員の高は、競馬場で知り合った仲間だった。そんな中、物井の兄の死やヨウちゃんの大怪我などが重なり、5人は暗い気持ちに包まれていく。やがて、大企業から大金を奪おうと考えた物井は、因縁のある日之出ビールに目をつける。

原作：高村薫『レディ・ジョーカー』（新潮文庫刊）

監督：水谷俊之（「マークスの山」「下町ロケット」）

鈴木浩介（「マークスの山」「空飛ぶタイヤ」）

脚本：前川洋一（「マークスの山」「空飛ぶタイヤ」）

出演：上川隆也、柴田恭兵 ほか